

2021年3月30日

各 位

会 社 名 インターライフホールディングス株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 庄司 正英  
 (JASDAQ・コード1418)  
 問 合 せ 先 役職・氏名 広報・IR室長 川島 仁  
 電 話 03-3547-3227

## 通期連結業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2021年2月期の決算において、2021年1月13日に「通期連結業績予想の修正（下方）に関するお知らせ」にて公表した通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしました。

また、特別損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 2021年2月期通期連結業績予想の修正（2020年3月1日～2021年2月28日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	15,000	100	200	100	5.22
今回修正予想 (B)	14,823	183	286	100	5.22
増減額 (B - A)	△177	83	86	—	
増 減 率	△1.2%	83.0%	43.0%	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年2月期)	19,053	355	340	108	5.64

※1株当たり当期純利益の算定上の基礎となる普通株式の期中平均株式数については、株式給付信託導入に伴い株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有する当社株式を控除対象の自己株式に含めております。

### 2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の影響により、業績に与える影響が大きくなる見込みであったため、2021年1月13日に期初の業績予想を修正（下方）いたしました。グループ全体での管理費の見直しや工事業業における利益率の改善などが進み営業利益及び経常利益は予想を上回る見込みとなりました。

### 3. 特別損失の計上について

当社の連結子会社であるディーナネットワーク株式会社は、本日公表の「連結子会社の事業活動停止に関するお知らせ」のとおり、2021年4月15日付で事業活動の停止をすることになり、事業撤退損失引当金繰入額として33百万円を特別損失として計上することになりました。

加えて、消費税転嫁対策特措法関連損失として33百万円、投資有価証券評価損として18百万円などが発生する見込みとなったことから、特別損失として総額115百万円を計上することといたしました。

#### 4. 配当予想について

期末配当予想については、安定的な配当を行う基本方針に変更はなく、2021年1月13日に公表した1株当たり4円から変更はございません。

※上記の業績予想につきましては、当お知らせの発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上